

# 平成24年度一般会計補正予算

## 統合庁舎整備事業 7億円増額を可決

### 質疑

総事業費は53億円なのか。大きく上回るのか。また、事業の資金をどこから捻出する計画か。合併特例債の発行期限が延びたのか。いつまで利用できるのか。

### 答弁

周辺道路や駐車場整備、支所の整備、防災倉庫などで約53億円。経費を出して来年度予算計上したい。コスト縮減に努めたい。公共事業整備基金から約20億円程度を使い、残りのうち、対象となるものは合併特例債

### 質疑

設計入札のプロポーザルの質疑回答書で、「35億円には庁舎の改修費として、移転費用、機器整備の改修の費用、外構費も含まれるか」との業者からの質問に、市は「そのとおり」と回答している。どの節目で7億円増えたのか。20億円を基金から使う根拠。起債計画は。

### 質疑

設計入札のプロポーザルの質疑回答書で、「35億円には庁舎の改修費として、移転費用、機器整備の改修の費用、外構費も含まれるか」との業者からの質問に、市は「そのとおり」と回答している。どの節目で7億円増えたのか。20億円を基金から使う根拠。起債計画は。

### 答弁

4月に詳細設計の作業に入った。外構設備、附帯建屋など6・7月頃にこれだけの経費が必要になるとわかった。公共事業整備基金のうち、21年度から統合庁舎のため積

### 反対討論

が、市は費用の見直しを約束した。

社会情勢の悪化の中で、市民の生活を鑑み、市民の声を取り入れ、統合庁舎建設費の見直しをはかることを信じ賛成する。

### 賛成討論

統合庁舎建設に関し、地中熱利用や議場音響映像システムなど、承服できない案があるが、市は費用の見直しを約束した。

### 修正案は否決

議員提案で修正案が2案「統合庁舎建設費の継続費のみを削除する」「継続費と駐車場建設の起債ほか庁舎関連の歳入歳出を削除する」が出されましたが、いずれも賛成少数で否決となりました。

## 統合庁舎整備事業関連補正予算

### 1. 継続費補正

事業名	補正前総額	補正後総額
統合庁舎整備事業	33億8850万円	41億5150万円

### 2. 地方債補正

起債の目的	補正前限度額	補正後限度額
統合庁舎整備事業	8190万円	2億6280万円

### 3. 歳入・歳出補正額

歳入	
統合庁舎整備事業事業債	1億8090万円
歳出	
統合庁舎整備費	1億8902万2千円
内訳) 駐車場用地購入費	
支庁舎用地調査測量等委託料	
備品家具設計委託料 など	

### 答弁

4月に詳細設計の作業に入った。外構設備、附帯建屋など6・7月頃にこれだけの経費が必要になるとわかった。

補正予算案に  
賛成  
反対  
??

### 賛成討論

統合庁舎建設に関し、地中熱利用や議場音響映像システムなど、承服できない案があるが、市は費用の見直しを約束した。